

活動実績報告書

平成26年12月10日

登録番号 20140876

氏名 高木 周一

1. 活動状況

平成25年4月 ～ 平成27年3月

《活動の概要》

現在、生産・流通等の各段階が小規模分散型で、不安定な供給体制のもと市場に原木を流す仕組みが大半を占め、伐採時期等が重なるなど、需給バランスが崩れれば木材価格の下落に繋がってしまう。

このような事態を回避するためには、地域において原木が計画的・安定的に供給される仕組みづくりと、需要者ニーズを的確に把握した上での供給体制の整備が喫緊の課題である。このことにより、供給側にとっては有利な販売を実現し、需要者側にとっては安定的な原材料が入手でき、木材製品の計画的な生産・販売に寄与できるため、双方にメリットがある関係が構築できる。

九州森林管理局における木材の生産、販売事業を通じて得られる情報を下に、民有林関係者と連携しつつ、九州における民有林・国有林一体となった原木供給体制の構築に取り組んでいる。

《当該活動を挙げた理由》

森林総合監理士の役割は、自然的・社会経済的条件を踏まえながら広域的・長期的視点に立った森づくりと林業・木材産業の活性化に向けた将来の構想を描き、地域の関係者の合意形成を図りながら、その構想の実現に向け、市町村等への技術的支援を的確に実施していくことにある。

九州においては、人工林を中心に森林資源が充実しつつあり、搬出間伐のみならず主伐の伸びも著しい状況の下、近年、大規模製材工場の進出、木質バイオマス発電施設の建設、木材輸出の増大などが相次ぐとともに、需給のアンバランスに起因する木材価格の乱高下が取り沙汰されている。

このような状況の下、九州地域における将来の構想を描くに当たって、事業体の育成なども含む原木の安定供給体制の構築が最重要の課題の一つとなっている。また、民有林・国有林一体となった原木の安定供給体制の構築は、森林総合監理士に求められる能力（技術力、構想力、合意形成力）の向上のためにも大いに関連があり、当該業務を挙げたところである。

《当該活動における、あなたの立場と役割》

○地域の木材流通や木材価格の動向についての情報収集・分析・発信・調整を図りながら、国有林材のシステム販売効果を公表し、地域の状況に応じた供給対策を構築する役割を担う。

○事業発注を通じ、コストの分析を行い、地域の条件にマッチした効率的な作業システムの提案を行い、中・長期的な戦略を企画する役割を担う。

○上記の成果を国有林及び民有林で共有し、施策の連携を推進することにより、九州における原木の安定供給体制を構築し、広域的・長期的視点に立った将来のビジョンの構築に貢献する役割を担う。

《活動による成果で残された課題及び今後の改善方針》

九州における原木の安定供給体制構築等に向けて、民有林・国有林の情報共有や施策連携をより深化、発展させる必要があるため、各種検討会を開催し、需要者ニーズにマッチした原料を供給できるように、作業システムの改善・計画的な供給体制を含め指導していきたい。

また、県・市町村担当者を含め、民有林・国有林の供給計画を一体となって公表出来る仕組みづくりに取り組んでいき、これらの取組を市町村森林整備計画の策定をはじめ、地域の森林林業の将来像の検討を行う森林総合監理士等に周知し、活用されようPDCAサイクルを踏まえつつ、各種会議等を通じて普及していきたい。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

2. 研修の受講状況

研修名 平成23年度准フォレスター研修 平成23年7・9月
(実施主体) 林野庁

研修名 平成24年度フォレスター育成技術研修 平成24年5月
(実施主体) 林野庁

研修名 平成24年度民有林助成制度
(補助・金融・税制)研修 平成24年12月
(実施主体) 林野庁

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

- 平成23年度から平成25年度まで実施された准フォレスター研修九州ブロックの事業系講師として参加
- 平成26年度鹿児島大学林業専門技術者養成プログラム(路網の考え方と設計)に講師として参加
- 平成24・25年度に実施された熊本県主催による緑の雇用現場技術者育成対策事業(森林作業道部門)に講師として参加
- 平成26年度森林総合監理士育成事業技術者育成研修に事業系講師として参加
- 平成23年度より九州森林管理局各森林管理署で開催される森林作業道検討会に講師として参加
- 九州森林管理局が平成23年度から実施しているフォレスター等フォローアップセミナーに参加

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特典等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。